

## 2009年度新卒視能訓練士就業状況調査 調査結果

目的：今後ますます増加する視能訓練士の就業状況を把握するために調査実施する。

対象：第39回視能訓練士国家試験合格者を輩出した全国の視能訓練士養成施設22校。

(大学：6校、専門学校16校)

平成21年3月新卒視能訓練士就業状況調査結果

調査協力施設 大学6校中6校 専門学校16校中13校 全19校

| 就職先区分                                | 大学  | 専門学校 | 全体         | 前年度増減数 |
|--------------------------------------|-----|------|------------|--------|
| 1. 国立高度専門医療センター<br>(ナショナルセンター)       | 0   | 0    | 0(0%)      | ▲3     |
| 2. 国立大学法人                            | 5   | 10   | 15(2.7%)   | ▲8     |
| 3. 独立行政法人国立病院機構                      | 4   | 12   | 16(2.8%)   | +10    |
| 4. 公立医療機関(都道府県市町村の<br>病院及び診療所)       | 10  | 7    | 17(3.0%)   | 0      |
| 5. その他国立系の病院                         | 3   | 0    | 3(0.5%)    |        |
| 6. 公立大学病院                            | 1   | 3    | 4(0.7%)    | 0      |
| 7. 公立に準ずる病院及び診療所                     | 17  | 10   | 27(4.8%)   | +5     |
| 8. 私立大学病院                            | 28  | 7    | 35(6.2%)   | ▲9     |
| 9. 私立病院(他科もある病院の眼科)                  | 49  | 45   | 94(16.7%)  | +7     |
| 10. 私立眼科病院                           | 23  | 15   | 38(6.8%)   | ▲5     |
| 11. 眼科診療所(医療法人及び個人)                  | 83  | 157  | 240(42.6%) | ▲102   |
| 12. レーシックセンター<br>(レーシックを主にしている眼科診療所) | 29  | 23   | 52(9.2%)   |        |
| 13. 視能訓練士の学校または養成所                   | 2   | 0    | 2(0.4%)    | ▲2     |
| 14. 大学院                              | 3   | 0    | 3(0.5%)    | ▲6     |
| 15. 福祉関係                             | 0   | 1    | 1(0.2%)    | +1     |
| 16. 病院・医院以外の医療関係企業                   | 0   | 1    | 1(0.2%)    | ▲2     |
| 17. 医療関係以外の職業                        | 4   | 0    | 4(0.7%)    | ▲3     |
| 18. 就職せず                             | 7   | 3    | 10(1.8%)   | ▲2     |
| 19. 他大学                              | 0   | 1    | 1(0.2%)    |        |
| 20. 他専門学校                            | 0   | 0    | 0(0%)      |        |
| 合計                                   | 268 | 295  | 563        | ▲78    |

今回、調査協力を依頼していた 3 施設から回答が得られなかったため、全てを把握できませんが、少なくとも 563 名の視能訓練士が誕生しています。(2008 年度：641 名) 需要に対して供給が追いついてきている状況であると考えていますが、まだまだ眼科開業医では、視能訓練士は不足している状況です。

前回は、12. レーシックセンター（レーシックを主にしている眼科診療所）という項目がなく 11. 眼科診療所（医療法人及び個人）の中に含んでおりましたが、今回レーシックを専門に行っているクリニックに就職する方も増えたので、項目を別にいたしました。

2008 年度は、需要の多い眼科診療所に就職する方が半数以上（53.3%）いて、今回も眼科診療所（11. 眼科診療所と 12. レーシックセンター）に就職した方は、多少減少しましたが、半数以上（51.8%）いました。

その他は、ほぼ前年同様な状況ですが、今回独立行政法人国立病院機構と私立病院（他科もある病院の眼科）がわずかに上昇しています。

就職した方たちが、現場で活躍しているので認知度も上がりさらに需要は多くなっているため、今後も病院・医院などで必要とされる医療職種として社会に貢献していかなければならないと考えます。